

豊岡で 観る・聴く

文化芸術といわれても「芸術作品は、よく分からない」と、敬遠していませんか。

作品の捉え方や好み、感想は一人一人違い、全てを「分かる」必要はありません。芸術作品の鑑賞を通して、生活に楽しみが生まれる、自分の新たな一面に気付く、豊岡のまちの魅力を再発見することがあります。

豊岡では市内各所で、演劇の公演、コンサート、展覧会などが実施されており、世界で活躍する芸術家の作品やパフォーマンスを身近に鑑賞することができます。

まずは出掛けて、観て、聴いて、あなたのお気に入りを見つけてみませんか。

豊岡で「観る・聴く」を楽しむ皆さんと、鑑賞型の事業を実施している(一社)ワンノート豊岡の中嶋由紀さんに話を伺いました。

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭
〜おんぷの祭典〜



6月5～10日、「第5回おんぷの祭典」を開催。市内各所で、楽器の音色が響き渡りました。6日の「子どもたちのためのコンサート」では、ピアニストの碓井俊樹さんが「ここまで至近距離で聴いてもらうのは豊岡だけ」と話す中、子どもらはピアノの下に潜ったりして音楽を体感していました。

0歳の赤ちゃんでも鑑賞でき、とても良い経験になります。テレビじゃなく本物の音楽で贅沢。しかも無料です。碓井さんの演奏を目の前で観られて感動。子どももニコニコでした。

更奈ちゃんと
初めてコンサートを
鑑賞した
徳味有加さん



演奏を目の前で見ることができ、面白かったです。大きな音を嫌がる娘が、自分から近付いていきビックリ！楽しみながらリラックスできたのは初めてかも。ストレスからも解放されました。



昨年の祭典中に
生まれたかなたちゃん
と鑑賞した
長谷川利依さん



①市民会館 おでかけ訪問コンサート②目黒大路／あびす大黒座『妖怪屋敷de妖怪ショー!!』豊岡公演(城崎国際アートセンター)③城崎温泉守護の寺 温泉寺展(市立歴史博物館)④新作能『田道間守』(豊岡市民プラザ)⑤CANETTE[カネット]-稲葉猛作品展-(市立美術館)



片岡愛之助さんの神谷転(昨年の公演)
舞台製作：松竹株式会社

永楽館歌舞伎 近畿最古の芝居小屋が舞台

近畿最古の芝居小屋・出石永楽館で片岡愛之助さんを座頭に開催する大人気の公演。第11回となる今年は10月18～24日、過去の上演演目から人気投票により『神の鳥』を再演しました。

日本を代表する役者さんの息使いや滴る汗、そして衣装の香りが手の届く位置で感じられるので、毎年ワクワクしています。今年は市民が選んだ演目の上演もあり、さらに楽しみです。



お練りやふれ太鼓で永楽館歌舞伎に関わって10年になる川原一郎さん



この地域に質の高い音楽を 生演奏で届けたい

豊岡で
デキル！

「この地域に質の高い音楽を届け、人と人をつないでいきたい」と思い、ワンノート豊岡を設立しました。

地元の方によるジャズコンサートや本格オペラ歌手によるオペラティックコンサートなど、さまざまなコンサートの企画や、地元の若手演奏家の出演支援などに取り組んでいます。

豊岡は人口規模が大きくないので、集客には工夫が必要ですが、お互いの顔が見えるコンサートを企画できます。その結果、豊岡ファンになった演奏者から国内外の別の演奏者を紹介してもらえたり、人と人とのつながりも広がってきています。

音楽は素直に自分と向き合える時間。難しいと思わないで、いろんなジャンルを生で聴いてみてください。きっと、好みが見つかりますよ。

豊岡市出身、在住。大阪音楽大学を卒業後、但馬を中心にクラシックのピアノ演奏やジャズなどの音楽活動を行う。2016年、一般社団法人ワンノート豊岡を設立

ワンノート豊岡
な か じ ま ゆ き
代表理事 中嶋由紀さん

